

令和 5 年度 学 校 評 価 総 括 表

評価分野	自己評価結果の概要	学校関係者評価の概要	次年度の改善策
① 学校経営及び学校運営に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> 重点目標及び具体目標の設定に全教職員で取り組んだことで、みんなが教育目標や重点目標を意識して教育活動にあたることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年150周年記念として、Tシャツをそろえたり記念行事を行ったりしてきたが、そのことで箬蔵小のみんなが一致団結できている様子が見られた。来年度はまた新たな目標を設定して、前に向かっていってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成の面からも、校務分掌のあり方を考え、ベテラン、若手双方が育つ職員組織になるよう意識して取り組む。
② 教育目標及び教育計画に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> 本年度重点項目はほぼ達成できた。家庭学習の充実とメディアの適切利用、読書習慣の定着が課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ少年団がなくなり、子ども達の体力アップのために体育の授業の重要性が増している。課題となるものを準備運動に取り入れる等の工夫をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 体育の準備運動に、どの学年も取り組む運動を取り入れて効果が出ている面もある。引き続き体育学習における体力アップに取り組んでいく。
③ 主要な教育活動に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍において課題となっていた交流学習や地域学習が概ね実施できたが、福祉施設との交流はまだできていない。次年度は年間計画に明記しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の先生は多忙であり、遅くまで仕事があるのは仕方ない面もあるが、自分の働き方にも意識を向けてもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の働き方をよく見て、個別に改善したらよいところを面談等で確認する等具体的なアプローチをする。
④ 保護者や地域との連携等に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> 学校便りや学級通信、また各種会合の機会を利用して方針を説明し、重点項目を中心に学校、保護者、地域が連携して児童を育むことができるよう努めてきた。保護者、地域ともによく協力してくださった。連絡方法の改善とホームページの更新頻度を上げてほしいとの意見があり、検討していく。 		<ul style="list-style-type: none"> 学校からの連絡は、市教委が新たに導入するシステムに移行し、簡単な連絡は電子媒体で行う等保護者、学校の双方にとって利便性のよいものにしていく。その際、必要な情報が確実に保護者に行き届くことを基本とする。
⑤ その他、上記以外に関する評価()			